

佐賀県のIT活用実践からの提言



平成27年10月30日

佐賀県 最高情報統括監 森本 登志男

佐賀県のIT活用実践事例（救急医療IT変革）

全国初、搬送時間1分短縮、10府県に横展開

99さがネット



救急病院に電話をかけ続ける

ICT技術の活用で、救急搬送時間を1分短縮！（34.3分→33.3分）

AFTER



iPadで即座に情報を確認

教科書掲載（小学5年生・社会科）



TBS「夢の扉」(全国放送)

10

導入済

13

一部済・導入予定

17

検討中



課題

- 医療、消防、行政の連携
- 現場の抵抗
- 予算獲得
- 担当者のサポート体制

事業成功のポイント

- 課題抽出：現場主義で課題発見
- 予算獲得：補助金や既存予算を再点検
- 新技術導入：タブレット端末、クラウド
- 機運づくり：現場キーマンの巻き込み
- 首長：ITを積極活用するというビジョン

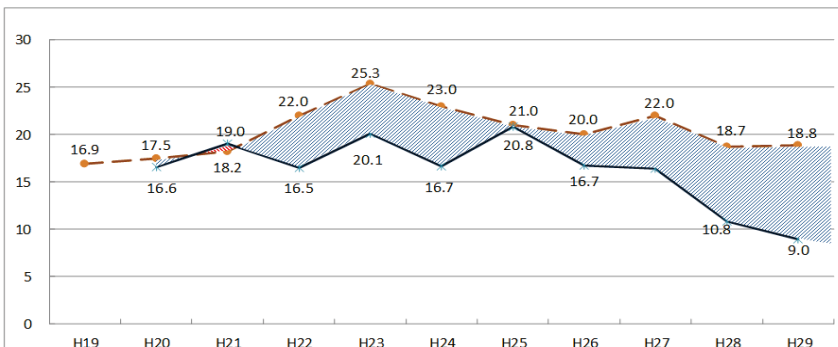
横展開のポイント

- 認知：受賞や事例紹介などでの情報拡散
- 共感：担当者の情熱を講演などで伝道
- 支援：担当者が実際に現地でノウハウ伝授

佐賀県のIT利活用実践事例（最先端電子県庁）

情報システムコストを44億円削減

最先端電子県庁の推進による情報システムコスト削減



10年間で約44億円（21%）削減見込
今後2年間（H28～H29）で約17.8億円（47%）削減見込

最先端電子県庁構築推進事業 進捗状況

他府県推進計画：H21年3月策定

システム等	年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
職員ポータルシステム等	設計・開発								システム更新		運用
財務経営システム	設計・開発										運用
職員・給与システム	設計・開発										運用
県税システム	設計・開発										運用
小規模業務システム	設計・開発										運用
その他システム（サーバ統合等）	サーバ統合、アプリケーション統合等 ※システムの更新時期などに応じて実施										
人材育成	研修・OJT・情報処理技術者試験										

課題

- ベンダー主導によるITコスト高止まり
- IT専門知識のある職員が少ない
- 対ベンダー戦略の欠如
- 原課の変化を嫌う体質

事業成功のポイント

- 首長：トップダウンでの意思決定
- 外部人材：ベンダーと渡り合える専門家
- 内部人材：SE経験をもつ社会人採用職員
- 戦略策定：外部人材の主導により、長期的で全体最適の視点からの戦略策定
- 新技術導入：クラウド

横展開のポイント

- 外部人材の登用：ベンダーに対して優位に立てる戦略策定と交渉力を自治体を持つ
- 成功のノウハウを横展開可能な形にまとめ、各自治体の首長・担当者への周知を図る